

催眠・鎮静・鎮痛薬

1. 鎮静・催眠薬

定義：鎮静・催眠薬は正常の睡眠と似た中枢神経抑制状態を起こす薬である。

薬理作用：GABA 神経系の増強

Barbiturate 系薬と Benzodiazepine 系薬

i. Barbiturate 系薬

作用時間による分類

作用機序：(クロライドチャネルの開口時間延長)

ii. Benzodiazepine 系薬

受容体分布の特色

抗不安作用、鎮静作用、睡眠作用、抗痙攣作用、骨格筋弛緩作用

作用時間による分類

作用機序：(クロライドチャネルの開口頻度増加)

2. 鎮痛薬

定義： 痛覚が発生するまでの経路のどこかを遮断する薬物 (広義)
オピオイドと解熱鎮痛薬 (狭義)

i. 中枢性鎮痛薬

ii. 末梢性鎮痛薬

3. 麻薬

定義：麻薬及び向精神薬取締法の別表 1 に掲げられた薬物

4. オピオイド受容体

1. 膜 7 回貫通型受容体 = G 蛋白共役型受容体

2. μ 、 κ 、 δ の 3 つのサブタイプが確認

3. オピオイド μ 受容体が強力鎮痛発現には重要

種類： μ 受容体

κ 受容体

δ 受容体

5. オピオイド受容体アゴニスト

モルヒネ

コデイン

ヘロイン

□□ オピオイド受容体アンタゴニスト

ナロキソン

7. オピオイド受容体アゴニスト・アンタゴニスト

ペンタゾシン